

# はにい 言葉のたからばこ

平成29年3月2日

5年生の国語の授業。

「今日の言葉は『満足』です」先生が黒板に「満足」と書きました。

「『満足』って、どんな気持ちかな。辞書で調べるのはまだですよ」

「『よい』って感じかな」

「そうだね、『オーケー』かな」

「『やったあ!』って気持ち？」

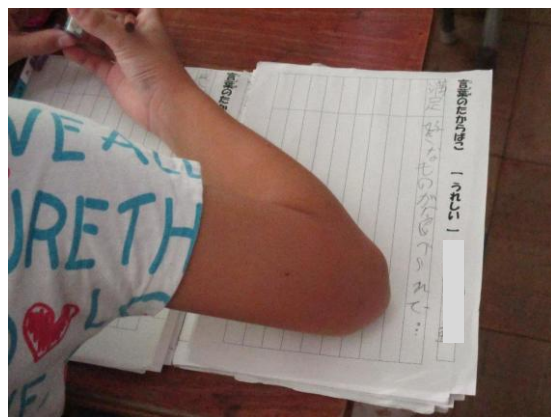
児童は自分の持っている言葉のイメージを次々と発言します。先生は児童の言葉をどんどん黒板に書いていきます。

続けて、先生が問いかけます。

「どんな時に『満足』したって使うのかな」

「好きなものが食べられて『満足』した・・・」

「他には・・・」



日常使う場面が思い浮かばず、答えにつまづいてしまった児童は、いよいよ辞書を引きます。

「辞書には『十分、完全』と書いてあるよ」

「そうか、だったら、全てが思うようになって『満足』したってことかな」

「おなかいっぱい『満足』した！」

「うん、うん」

「それなら、たくさん遊んで『満足』した！」

「いいね！」自然に笑顔が広がります。

児童のノートには「うれしい」「楽しい」等のカテゴリーに分かれた「言葉のたからばこ」のプリントが貼られています。その「うれしい」の欄に、ていねいに言葉のイメージを書き込みました。

これまで集めてきたたくさんのたからものの中にまたひとつ『満足』の文字が加わりました。



『はにい』はコミュニケーションツールです。 みんなで語り合しましょう。

ご意見・ご感想は → [inochi4027@pref.kanagawa.jp](mailto:inochi4027@pref.kanagawa.jp)